

## 5. 法学部開設科目一覧

《科目順》

○；各コースのコア科目

授業科目	単 位	配 当 年 次	グ レ イ ド	2016年度以降入学生 科目区分					備 考
				司 法 コ ー ス	現 代 国 家 と 法 コ ー ス	市 民 生 活 と 法 コ ー ス	犯 罪 ・ 刑 罰 と 法 コ ー ス	国 際 政 治 と 法 コ ー ス	
裁判と人権	2	1	100						1年生・編転入学新入生のみ受講可
法と裁判	2	1	100						履修指導科目，1年生・編転入学新入生のみ受講可
法哲学Ⅰ(近代法理論入門)	2	2	200	○	○	○	○	○	
法哲学Ⅱ(法哲学)	2	3	400		○	○	○	○	
法社会学A	2	3	300	○	○	○	○	○	
法社会学B	2	3	400		○	○	○	○	
日本法制史A(近代日本社会と法)	2	2	300	○	○	○	○	○	履修指導科目
日本法制史B	2	2	400		○	○	○		
西洋法制史A(西欧近代社会と法)	2	3	300	○	○	○	○	○	
西洋法制史B	2	3	400		○	○	○	○	
外国法Ⅰ	2	3	400						適宜開講
外国法Ⅱ	2	3	400						適宜開講
現代中国の法と社会	2	3	300					○	
生命倫理と法	2	3	300						
憲法Ⅰ(人権)	4	1	200						履修指導科目
憲法Ⅱ(統治機構)	4	2	300	○	○	○	○	○	履修指導科目
憲法Ⅲ	2	3	400	○	○				
行政法Ⅰ(行政法総論)	4	2	300	○	○	○	○	○	
行政法Ⅱ(行政争訟)	2	3	400	○	○		○		
行政法Ⅲ(国家補償)	2	3	400	○	○				
税法	2	3	400	○	○				適宜開講
労働と法	2	1	100						1・2年生および編転入学新入生のみ受講可
労働法Ⅰ(労働者保護法)	4	3	300	○	○	○	○	○	
労働法Ⅱ(労働団合法)	2	3	400	○		○			
社会保障法	4	3	300		○	○	○		
環境と法	2	3	300	○					
宗教法	2	3	400		○				適宜開講
刑事法入門	2	2	100	○	○	○	○	○	履修指導科目，2年生・編転入学新入生のみ受講可
刑法Ⅰ-A	2	2	200	○	○	○	○	○	
刑法Ⅰ-B	2	3	200	○	○	○	○	○	
刑法Ⅱ-A	2	2	200	○	○	○	○		
刑法Ⅱ-B	2	3	200	○	○	○	○		
刑事政策	2	2	300				○		
刑事訴訟法Ⅰ	4	3	300	○	○	○	○	○	
刑事訴訟法Ⅱ	2	3	400	○			○		
少年法	2	3	400				○		
国際環境法	2	3	400					○	
国際法Ⅰ	4	2	300	○	○	○	○	○	
国際法Ⅱ	2	3	400	○	○			○	
国際法Ⅲ	2	3	400	○				○	
民法Ⅰ-A	2	1	200						履修指導科目
民法Ⅰ-B	2	2	200	○	○	○	○	○	履修指導科目
民法Ⅰ-C	2	2	200	○	○	○	○	○	
民法Ⅱ	4	3	300	○	○	○	○		
民法Ⅲ	4	3	300	○	○	○	○		
民法Ⅳ	2	2	300	○	○	○	○		
民法Ⅴ-A(親族法)	2	2	200	○		○			

※ 開講状況・担当セメスター等については、毎年度ごとに、時間割表・シラバス等で確認してください。

○：各コースのコア科目

授業科目	単 位	配 当 年 次	グ レ イ ド	2016年度以降入学生 科目区分					備 考
				司 法 コ ー ス	現 代 国 家 と 法 コ ー ス	市 民 生 活 と 法 コ ー ス	犯 罪 ・ 刑 罰 と 法 コ ー ス	国 際 政 治 と 法 コ ー ス	
民法V-B(相続法)	2	3	300	○		○			
消費者法	2	3	400			○			
民法法発展ゼミⅠ	2	3	400	○		○			
民法法発展ゼミⅡ	2	3	400	○		○			
民法法発展ゼミⅢ	2	4	400						
民法法発展ゼミⅣ	2	4	400						
民事訴訟法Ⅰ(民事手続法)	4	3	300	○	○	○	○		
民事訴訟法Ⅱ	2	3	400			○			
民事訴訟法Ⅲ	2	3	400	○		○			
知的財産法	2	3	400	○		○			サマーセッション開講
不動産登記法	2	3	400	○		○			
商法Ⅰ(会社法)	4	2	200	○	○	○	○		
商法Ⅱ(商法総則・商行為)	2	3	200	○		○			
商法Ⅲ(手形小切手法)	2	3	300	○		○			
商法Ⅳ(保険法)	2	3	400			○			
経済法	2	3	400	○		○			サマーセッション開講
国際取引法	2	3	500			○		○	
国際私法	4	3	300	○		○		○	
スポーツ法学	2	3	300						スポーツサイエンスコースからの提供科目
企業法務の実際	2	3	400						サマーセッション開講
法律実務論	4	3	500	○					サマーセッション開講
司法実務特別講義	2	3	300						
ワークショップ司法実務	2	3	400						
法律事務実務ⅠA	2	2	400	○		○			
法律事務実務ⅠB	2	3	400	○		○			
法律事務実務ⅡA	2	3	500						
法律事務実務ⅡB	2	3	500						
特別講義A	4	-	-						適宜開講
特別講義B	4	-	-						適宜開講
特別講義C	4	-	-						適宜開講
特別講義D	4	-	-						適宜開講
特別講義E(法学部学生内外研修)	2	-	-						
特別講義F(法学部学生内外研修)	2	-	-						
特別講義G(法と人間科学)	2	3	400						適宜開講
特別講義H(法学部学生内外研修)	2	-	-						
特別講義Ⅰ(担保物権法)	2	3	400						適宜開講
特別講義Ⅱ(外国文献研究A)	2	3	400						適宜開講
特別講義Ⅲ(外国文献研究B)	2	3	400						適宜開講
特別講義Ⅳ	2	3	400						適宜開講
特別講義Ⅴ(科学捜査研究)	2	3	400						適宜開講
特別講義Ⅵ(地方自治法)	2	3	400						適宜開講
特別講義Ⅶ(司法セミナーA)	2	3	400						適宜開講
特別講義Ⅷ(司法セミナーB)	2	3	400						適宜開講
現代社会と政治	2	1	100						履修指導科目, 1年生・編転入学新入生のみ受講可
現代世界の政治	2	1	100						履修指導科目, 1年生・編転入学新入生のみ受講可
現代世界の地域紛争	2	2	200					○	
政治学原論	4	2	300		○			○	
政治思想史A	2	3	300		○			○	
政治思想史B	2	3	300		○			○	
日本政治史	4	2	200		○				

※ 特別講義の卒業要件単位としての認定は40単位を上限とする。

※ 開講状況・配当セメスター等については、毎年度ごとに、時間割表・シラバス等で確認してください。

○; 各コースのコア科目

授 業 科 目	単 位	配 当 年 次	グ レ イ ド	2016年度以降入学生 科目区分					備 考
				司 法 コ ー ス	現 代 国 家 と 法 コ ー ス	市 民 生 活 と 法 コ ー ス	犯 罪 ・ 刑 罰 と 法 コ ー ス	国 際 政 治 と 法 コ ー ス	
西洋政治史	4	2	200		○			○	
マスコミ論Ⅰ	2	3	300		○			○	
マスコミ論Ⅱ	2	3	300					○	
行政学	2	2	200		○				
行政管理論	2	2	400						
現代公務員論	2	3	400		○				
政治過程論	2	3	400		○				
非営利非政府組織論	2	3	300		○			○	
環境政策論Ⅰ	2	3	300					○	環境サイエンスコースからの提供科目
環境政策論Ⅱ	2	3	300					○	環境サイエンスコースからの提供科目
スポーツ政策論	2	3	300						スポーツサイエンスコースからの提供科目
地域スポーツ論	2	3	300						スポーツサイエンスコースからの提供科目
地方自治論	2	2	200		○			○	
公共政策論	2	3	300					○	
都市政策論	2	3	400					○	
外交史	2	3	300					○	
中国政治論	2	2	300					○	
アメリカ政治論	2	2	200					○	
ヨーロッパ政治論	2	3	300					○	
中東政治論	2	3	200					○	
国際政治論	4	3	300					○	
アフリカ政治論A	2	2	200					○	
アフリカ政治論B	2	2	200					○	
開発援助論	2	2	400					○	
アジア政治論	4	3	400					○	
国際関係論Ⅰ	2	2	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
国際関係論Ⅱ	2	3	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
現代国際関係史	2	2	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
国際ジャーナリズム論	2	3	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
ヨーロッパ研究A	2	2	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
ヨーロッパ研究B	2	3	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
ヨーロッパ研究C	2	2	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
ヨーロッパ研究D	2	3	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
東アジア研究A	2	2	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
東アジア研究B	2	3	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
東南アジア研究A	2	2	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
東南アジア研究B	2	3	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
北米研究A	2	2	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
北米研究B	2	3	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
中南米研究A	2	2	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
中南米研究B	2	3	-						国際関係コースからの提供科目, 国際政治と法コース生のみ受講可
政治学特講A(環境社会政策論)	2	2	300						適宜開講
政治学特講B(実践・放送メディア論A)	2	2	300						適宜開講
政治学特講C(企業のCSR実践論)	2	3	400						適宜開講
政治学特講D	2	2	-						適宜開講
政治学特講E(ワークショップ政治学)	2	2	300						適宜開講
政治学特講F(実践・放送メディア論B)	4	2	300						適宜開講
政治学特講G(地域公共人材特別講座)	2	2	300						適宜開講
政策学研究発展ゼミⅠ	4	2	400						
政策学研究発展ゼミⅡ	4	3	400						

※ 開講状況・担当セメスター等については、毎年度ごとに、時間割表・シラバス等で確認してください。

○；各コースのコア科目

授業科目	単 位	配 当 年 次	グ レ イ ド	2016年度以降入学生 科目区分					備 考
				司 法 コ ー ス	現 代 国 家 と 法 コ ー ス	市 民 生 活 と 法 コ ー ス	犯 罪 ・ 刑 罰 と 法 コ ー ス	国 際 政 治 と 法 コ ー ス	
政策学研究発展ゼミⅢ	4	3	400						
政策学研究発展ゼミⅣ	4	4	400						
政策学研究発展ゼミⅤ	4	4	400						
国際研究発展ゼミⅠ	2	2	400						
国際研究発展ゼミⅡ	2	3	400						
国際研究発展ゼミⅢ	2	3	400						
国際研究発展ゼミⅣ	2	4	400						
国際研究発展ゼミⅤ	2	4	400						
法律文献講読A	2	3	400	○					
法律文献講読B	2	3	300	○					
政治文献講読A	2	3	300						
政治文献講読B	2	3	300						
時事英語(journalism English)入門	2	3	300						
時事英語(journalism English)発展	2	3	300						
法政応用英語入門A	2	3	300						
法政応用英語入門B	2	3	300						
法政応用英語発展A	2	3	300						
法政応用英語発展B	2	3	300						
コミュニケーション英語A	2	3	300						英語コミュニケーションコースからの提供科目、注1
コミュニケーション英語B	2	3	300						英語コミュニケーションコースからの提供科目、注1
コミュニケーション英語C	2	3	300						英語コミュニケーションコースからの提供科目、注1
コミュニケーション英語D	2	3	300						英語コミュニケーションコースからの提供科目、注1
発展コミュニケーション英語	2	3	300						英語コミュニケーションコースからの提供科目、注1
上級英語R 1	2	3	300						注1
上級英語R 2	2	3	300						注1
上級英語G 1	2	3	300						注1
上級英語G 2	2	3	300						注1
上級英語S 1	2	3	300						注1
上級英語S 2	2	3	300						注1
上級英語W 1	2	3	300						注1
上級英語W 2	2	3	300						注1
基礎演習	2	1	100						履修指導科目
法政入門演習	2	1	100						履修指導科目
法政ブリッジセミナー	2	2	200						2年生のみ受講可
法政アクティブリサーチ	4	2	300	○					2018年後期開講クラスから、司法コースのコア科目
アドヴァンスト司法セミナーA	2	2	300	○					司法コース生優先、原則2年生のみ受講可
アドヴァンスト司法セミナーB	2	3	300	○					司法コース生優先、原則3年生のみ受講可
アドヴァンスト司法セミナーC	2	3	300	○					司法コース生優先、原則3年生のみ受講可
演習Ⅰ	4	2	300						
演習Ⅰ(編転入)	2	3	300						編転入学生のみ受講可
演習Ⅱ(卒業研究含む)	6	3	400						
経済原論	4	2	200						経済学部からの提供科目
財政学	4	3	300						経済学部からの提供科目
社会政策	4	2	300						経済学部からの提供科目
経済政策	4	3	300						経済学部からの提供科目
地域経済論	4	3	500						経済学部からの提供科目
経済史	4	3	300						経済学部からの提供科目
公共経済学	4	3	400						経済学部からの提供科目
日本経済論	4	2	300						経済学部からの提供科目
地方財政論	4	3	500						経済学部からの提供科目、サマーセッション開講

※ 開講状況・配当セメスター等については、毎年度ごとに、時間割表・シラバス等で確認してください。

○；各コースのコア科目

授業科目	単 位	配 当 年 次	グ レ イ ド	2016年度以降入学生 科目区分					備 考
				司 法 コ ー ス	現 代 国 家 と 法 コ ー ス	市 民 生 活 と 法 コ ー ス	犯 罪 ・ 刑 罰 と 法 コ ー ス	国 際 政 治 と 法 コ ー ス	
金融論	4	3	300						経済学部からの提供科目
アジア経済論	4	3	500						経済学部からの提供科目
国際経済学	4	2	300						経済学部からの提供科目
国際協力論	4	3	500						経済学部からの提供科目
日本経済史	4	2	300						経済学部からの提供科目
ヨーロッパ経済史	4	3	300						経済学部からの提供科目
政策立案論	4	3	-						経済学部からの提供科目
国際 NGO 論	4	2	-						経済学部からの提供科目
経営学総論	4	3	300						経済学部からの提供科目
会計学原理	4	3	300						経済学部からの提供科目
経営学原理	2	3	400						経営学部からの提供科目
経営組織論	2	3	400						経営学部からの提供科目
証券市場論	2	3	400						経営学部からの提供科目
多国籍企業論	2	3	400						経営学部からの提供科目
国際経営論	2	2	300						経営学部からの提供科目
国際比較経営史	2	3	400						経営学部からの提供科目
簿記原理	4	3	500						経済学部からの提供科目
現代金融論	2	3	-						経営学部からの提供科目
日本経営史	2	3	400						経営学部からの提供科目
矯正概論	4	2	300				○		矯正・保護課程からの提供科目
更生保護概論	4	2	300				○		矯正・保護課程からの提供科目
成人矯正処遇	2	2	400				○		矯正・保護課程からの提供科目
保護観察処遇	2	2	400				○		矯正・保護課程からの提供科目
矯正教育学	4	2	400				○		矯正・保護課程からの提供科目
矯正社会学	4	2	400				○		矯正・保護課程からの提供科目
矯正心理学	4	2	400				○		矯正・保護課程からの提供科目
矯正医学	2	2	400				○		矯正・保護課程からの提供科目
犯罪学	2	2	400				○		矯正・保護課程からの提供科目
被害者学	4	2	400				○		矯正・保護課程からの提供科目
日本史概説	4	3	300						教職課程からの提供科目
外国史概説	4	3	300						教職課程からの提供科目
哲学概論	4	3	300						教職課程からの提供科目
倫理学概論	4	3	300						教職課程からの提供科目
心理学概論	4	3	300						教職課程からの提供科目
宗教学概論	4	3	300						教職課程からの提供科目

※ 開講状況・配当セメスター等については、毎年度ごとに、時間割表・シラバス等で確認してください。

※ 名称を変更した科目および、同一名称で単位数を変更した科目、分割・合併した科目については、再度の履修は認められません。

※ 特別講義の卒業要件単位としての認定は 40 単位を上限とします。

注1：英語系の科目の履修について、以下の点に注意してください。

・卒業要件単位としての制限

「上級英語 R1, R2, S1, S2, G1, G2, W1, W2」, 「コミュニケーション英語 A～D」, 「発展コミュニケーション英語」について、合計 10 単位まで学部専攻科目として修得することが可能です。

ただし、国際関係コース生および英語コミュニケーションコース生は、学部専攻科目として履修することはできません (2009 年度より適用)。

・履修上の注意

「英語Ⅲ R1」と「上級英語 R1」は、同内容の科目なので、選択外国語科目と学部専攻科目の両方で履修することはできません。(「英語Ⅲ R2, S1, S2, G1, G2, W1, W2」についても同様)。選択外国語科目と学部専攻科目のどちらで履修するかは、履修登録時に決めなければなりません。なお、履修登録後の変更は認められません。

《配当セメスター順》

○：各コースのコア科目

授業科目	単 位	配 当 年 次	グ レ イ ド	2016年度以降入学生 科目区分					備 考
				司 法 コ ー ス	現 代 国 家 と 法 コ ー ス	市 民 生 活 と 法 コ ー ス	犯 罪 ・ 刑 罰 と 法 コ ー ス	国 際 政 治 と 法 コ ー ス	
<b>第1セメスター（1年次・前期）</b>									
裁判と人権	2	1	100						1年次・編転入学新生のみ受講可
法と裁判	2	1	100						履修指導科目，1年次・編転入学新生のみ受講可
現代社会と政治	2	1	100						履修指導科目，1年次・編転入学新生のみ受講可
基礎演習	2	1	100						履修指導科目
<b>第2セメスター（1年次・後期）</b>									
憲法Ⅰ（人権）	4	1	200						履修指導科目
労働と法	2	1	100						1・2年次および編転入学新生のみ受講可
民法Ⅰ-A	2	1	200						履修指導科目
現代世界の政治	2	1	100						履修指導科目，1年次・編転入学新生のみ受講可
法政入門演習	2	1	100						履修指導科目
<b>第3セメスター（2年次・前期）</b>									
日本法制史A（近代日本社会と法）	2	2	300	○	○	○	○	○	履修指導科目
憲法Ⅱ（統治機構）	4	2	300	○	○	○	○	○	履修指導科目
刑事法入門	2	2	100	○	○	○	○	○	履修指導科目，2年次・編転入学新生のみ受講可
民法Ⅰ-B	2	2	200	○	○	○	○	○	履修指導科目
現代世界の地域紛争	2	2	200					○	
行政学	2	2	200		○				
地方自治論	2	2	200		○			○	
アフリカ政治論A	2	2	200					○	
アフリカ政治論B	2	2	200					○	
政治学特講B（実践・放送メディア論A）	2	2	300						適宜開講
政治学特講E（ワークショップ政治学）	2	2	300						適宜開講
法政ブリッジセミナー	2	2	200						履修指導科目
経済原論	4	2	200						経済学部提供科目
日本経済論	4	2	300						経済学部提供科目
国際経済学	4	2	300						経済学部提供科目
日本経済史	4	2	300						経済学部提供科目
国際経営論	2	2	300						経営学部提供科目
矯正概論	4	2	300				○		矯正・保護課程提供科目
更生保護概論	4	2	300				○		矯正・保護課程提供科目
成人矯正処遇	2	2	400				○		矯正・保護課程提供科目
矯正教育学	4	2	400				○		矯正・保護課程提供科目
矯正社会学	4	2	400				○		矯正・保護課程提供科目
矯正心理学	4	2	400				○		矯正・保護課程提供科目
矯正医学	2	2	400				○		矯正・保護課程提供科目
被害者学	4	2	400				○		矯正・保護課程提供科目
<b>第4セメスター（2年次・後期）</b>									
法哲学Ⅰ（近代法理論入門）	2	2	200	○	○	○	○	○	
日本法制史B	2	2	400		○	○	○		
行政法Ⅰ（行政法総論）	4	2	300	○	○	○	○	○	
刑法Ⅰ-A	2	2	200	○	○	○	○	○	
刑法Ⅱ-A	2	2	200	○	○	○	○		
刑事政策	2	2	300			○	○		
国際法Ⅰ	4	2	300	○	○	○	○	○	
民法Ⅰ-C	2	2	200	○	○	○	○	○	

※ 開講状況・配当セメスター等については、毎年度ごとに、時間割表・シラバス等で確認してください。

○；各コースのコア科目

授業科目	単 位	配 当 年 次	グ レ イ ド	2016年度以降入学生 科目区分					備 考
				司 法 コ ー ス	現 代 国 家 と 法 コ ー ス	市 民 生 活 と 法 コ ー ス	犯 罪 ・ 刑 罰 と 法 コ ー ス	国 際 政 治 と 法 コ ー ス	
民法Ⅳ	2	2	300	○	○	○	○		
民法Ⅴ-A(親族法)	2	2	200	○		○			
商法Ⅰ(会社法)	4	2	200	○	○	○	○		
法律事務実務ⅠA	2	2	400	○		○			
政治学原論	4	2	300		○			○	
日本政治史	4	2	200		○				
西洋政治史	4	2	200		○			○	
行政管理論	2	2	400						
中国政治論	2	2	300					○	
アメリカ政治論	2	2	200					○	
開発援助論	2	2	400					○	
国際関係論Ⅰ	2	2	-						国際関係コース提供科目，国際政治と法コース生のみ受講可
現代国際関係史	2	2	-						国際関係コース提供科目，国際政治と法コース生のみ受講可
ヨーロッパ研究A	2	2	-						国際関係コース提供科目，国際政治と法コース生のみ受講可
ヨーロッパ研究C	2	2	-						国際関係コース提供科目，国際政治と法コース生のみ受講可
東アジア研究A	2	2	-						国際関係コース提供科目，国際政治と法コース生のみ受講可
東南アジア研究A	2	2	-						国際関係コース提供科目，国際政治と法コース生のみ受講可
北米研究A	2	2	-						国際関係コース提供科目，国際政治と法コース生のみ受講可
中南米研究A	2	2	-						国際関係コース提供科目，国際政治と法コース生のみ受講可
政治学特講A(環境社会政策論)	2	2	300						適宜開講
政治学特講F(実践・放送メディア論B)	4	2	300						適宜開講
政策学研究発展ゼミⅠ	4	2	400						
国際研究発展ゼミⅠ	2	2	400						
法政アクティブリサーチ	4	2	300	○					2018年後期開講クラスから，司法コースのコア科目
アドヴァンスト司法セミナーA	2	2	300	○					司法コース生優先，原則2年生のみ受講可
演習Ⅰ	4	2	300						
社会政策	4	2	300						経済学部提供科目
国際NGO論	4	2	-						経済学部提供科目
保護観察処遇	2	2	400				○		矯正・保護課程提供科目
犯罪学	2	2	400				○		矯正・保護課程提供科目
<b>第5セメスター（3年次・前期）</b>									
法哲学Ⅱ(法哲学)	2	3	400		○	○	○	○	
法社会学A	2	3	300	○	○	○	○	○	
西洋法制史A(西欧近代社会と法)	2	3	300	○	○	○	○	○	
外国法Ⅰ	2	3	400						適宜開講
現代中国の法と社会	2	3	300					○	
生命倫理と法	2	3	300						
行政法Ⅱ(行政争訟)	2	3	400	○	○		○		
税法	2	3	400	○	○				適宜開講
労働法Ⅰ(労働者保護法)	4	3	300	○	○	○	○	○	
社会保障法	4	3	300		○	○	○		
環境と法	2	3	300	○					
宗教法	2	3	400		○				適宜開講
刑法Ⅰ-B	2	3	200	○	○	○	○	○	
刑法Ⅱ-B	2	3	200	○	○	○	○		
刑事訴訟法Ⅰ	4	3	300	○	○	○	○	○	
国際環境法	2	3	400					○	
国際法Ⅱ	2	3	400	○	○				
民法Ⅱ	4	3	300	○	○	○	○		

※ 開講状況・配当セメスター等については、毎年度ごとに、時間割表・シラバス等で確認してください。

○；各コースのコア科目

授業科目	単 位	配 当 年 次	グ レ イ ド	2016年度以降入学生 科目区分					備 考
				司 法 コ ー ス	現 代 国 家 と 法 コ ー ス	市 民 生 活 と 法 コ ー ス	犯 罪 ・ 刑 罰 と 法 コ ー ス	国 際 政 治 と 法 コ ー ス	
民法V-B(相続法)	2	3	300	○		○			
民法法発展ゼミI	2	3	400	○		○			
民事訴訟法I(民事手続法)	4	3	300	○	○	○	○		
知的財産法	2	3	400	○		○			サマーセッション開講
商法II(商法総則・商行為)	2	3	200	○		○			
経済法	2	3	400	○		○			サマーセッション開講
国際取引法	2	3	500			○		○	
企業法務の実際	2	3	400						サマーセッション開講
法律実務論	4	3	500	○					サマーセッション開講
司法実務特別講義	2	3	300						
法律事務実務IB	2	3	400	○		○			
特別講義J(外国文献研究A)	2	3	400						適宜開講
特別講義M(科学捜査研究)	2	3	400						適宜開講
特別講義O(司法セミナーA)	2	3	400						適宜開講
政治思想史A	2	3	300		○			○	
マスコミ論I	2	3	300		○			○	
現代公務員論	2	3	400		○				
政治過程論	2	3	400		○				
環境政策論I	2	3	300					○	環境サイエンスコース提供科目
スポーツ政策論	2	3	300						スポーツサイエンスコース提供科目
公共政策論	2	3	300					○	
都市政策論	2	3	400					○	
ヨーロッパ政治論	2	3	300					○	
中東政治論	2	3	200					○	
国際関係論II	2	3	-						国際関係コース提供科目、国際政治と法コース生のみ受講可
国際ジャーナリズム論	2	3	-						国際関係コース提供科目、国際政治と法コース生のみ受講可
ヨーロッパ研究B	2	3	-						国際関係コース提供科目、国際政治と法コース生のみ受講可
ヨーロッパ研究D	2	3	-						国際関係コース提供科目、国際政治と法コース生のみ受講可
東アジア研究B	2	3	-						国際関係コース提供科目、国際政治と法コース生のみ受講可
東南アジア研究B	2	3	-						国際関係コース提供科目、国際政治と法コース生のみ受講可
北米研究B	2	3	-						国際関係コース提供科目、国際政治と法コース生のみ受講可
中南米研究B	2	3	-						国際関係コース提供科目、国際政治と法コース生のみ受講可
政策学研究発展ゼミII	4	3	400						
国際研究発展ゼミII	2	3	400						
法律文献講読A	2	3	400	○					
政治文献講読A	2	3	300						
時事英語(Journalism English)入門	2	3	300						
法政応用英語入門A	2	3	300						
法政応用英語入門B	2	3	300						
コミュニケーション英語D	2	3	300						英語コミュニケーションコース提供科目、注1
発展コミュニケーション英語	2	3	300						英語コミュニケーションコース提供科目、注1
上級英語R1	2	3	300						注1
上級英語G1	2	3	300						注1
上級英語S1	2	3	300						注1
上級英語W1	2	3	300						注1
アドヴァンスト司法セミナーB	2	3	300	○					司法コース生優先、原則3年生のみ受講可
演習I(編転入)	2	3	300						編転入学生のみ受講可
財政学	4	3	300						経済学部提供科目
経済政策	4	3	300						経済学部提供科目
地域経済論	4	3	500						経済学部提供科目

※ 開講状況・配当セメスター等については、毎年度ごとに、時間割表・シラバス等で確認してください。



○；各コースのコア科目

授業科目	単 位	配 当 年 次	グ レ イ ド	2016年度以降入学生 科目区分					備 考
				司 法 コ ー ス	現 代 国 家 と 法 コ ー ス	市 民 生 活 と 法 コ ー ス	犯 罪 ・ 刑 罰 と 法 コ ー ス	国 際 政 治 と 法 コ ー ス	
経済史	4	3	300						経済学部提供科目
地方財政論	4	3	500						経済学部提供科目、サマーセッション開講
金融論	4	3	300						経済学部提供科目
政策立案論	4	3	-						経済学部提供科目
経営学総論	4	3	300						経済学部提供科目
会計学原理	4	3	300						経済学部提供科目
証券市場論	2	3	400						経営学部提供科目
国際比較経営史	2	3	400						経営学部提供科目
簿記原理	4	3	500						経済学部提供科目
日本史概説	4	3	300						教職課程提供科目
外国史概説	4	3	300						教職課程提供科目
哲学概論	4	3	300						教職課程提供科目
倫理学概論	4	3	300						教職課程提供科目
心理学概論	4	3	300						教職課程提供科目
宗教学概論	4	3	300						教職課程提供科目
<b>第6セメスター（3年次・後期）</b>									
法社会学B	2	3	400		○	○	○	○	
西洋法制史B	2	3	400		○	○	○	○	
外国法Ⅱ	2	3	400						適宜開講
憲法Ⅲ	2	3	400	○	○				
行政法Ⅲ(国家補償)	2	3	400	○	○				
労働法Ⅱ(労働団合法)	2	3	400	○		○			
刑事訴訟法Ⅱ	2	3	400	○			○		
少年法	2	3	400				○		
国際法Ⅲ	2	3	400	○				○	
民法Ⅲ	4	3	300	○	○	○	○		
消費者法	2	3	400			○			
民事法発展ゼミⅡ	2	3	400	○		○			
民事訴訟法Ⅱ	2	3	400			○			
民事訴訟法Ⅲ	2	3	400	○		○			
不動産登記法	2	3	400	○		○			
商法Ⅲ(手形小切手法)	2	3	300	○		○			
商法Ⅳ(保険法)	2	3	400			○			
国際私法	4	3	300	○		○		○	
スポーツ法学	2	3	300						スポーツサイエンスコース提供科目
ワークショップ司法実務	2	3	400						
法律事務実務ⅡA	2	3	500						
法律事務実務ⅡB	2	3	500						
特別講義G(法と人間科学)	2	3	400						適宜開講
特別講義K(外国文献研究B)	2	3	400						適宜開講
特別講義N(地方自治法)	2	3	400						適宜開講
特別講義P(司法セミナーB)	2	3	400						適宜開講
政治思想史B	2	3	300		○			○	
マスコミ論Ⅱ	2	3	300					○	
非営利非政府組織論	2	3	300		○			○	
環境政策論Ⅱ	2	3	300					○	環境サイエンスコース提供科目
地域スポーツ論	2	3	300						スポーツサイエンスコース提供科目
外交史	2	3	300					○	
国際政治論	4	3	300					○	

※ 開講状況・配当セメスター等については、毎年度ごとに、時間割表・シラバス等で確認してください。

○：各コースのコア科目

授業科目	単 位	配 当 年 次	グ レ イ ド	2016年度以降入学生 科目区分					備 考
				司 法 コ ー ス	現 代 国 家 と 法 コ ー ス	市 民 生 活 と 法 コ ー ス	犯 罪 ・ 刑 罰 と 法 コ ー ス	国 際 政 治 と 法 コ ー ス	
アジア政治論	4	3	400					○	
政策学研究発展ゼミⅢ	4	3	400						
国際研究発展ゼミⅢ	2	3	400						
法律文献講読B	2	3	300	○					
政治文献講読B	2	3	300						
時事英語(Journalism English)発展	2	3	300						
法政応用英語発展A	2	3	300						
法政応用英語発展B	2	3	300						
コミュニケーション英語A	2	3	300						英語コミュニケーションコース提供科目、注1
コミュニケーション英語B	2	3	300						英語コミュニケーションコース提供科目、注1
コミュニケーション英語C	2	3	300						英語コミュニケーションコース提供科目、注1
上級英語R2	2	3	300						注1
上級英語G2	2	3	300						注1
上級英語S2	2	3	300						注1
上級英語W2	2	3	300						注1
アドヴァンスト司法セミナーC	2	3	300	○					司法コース生優先、原則3年生のみ受講可
演習Ⅱ(卒業研究含む)	6	3	400						
公共経済学	4	3	400						経済学部提供科目
アジア経済論	4	3	500						経済学部提供科目
国際協力論	4	3	500						経済学部提供科目
ヨーロッパ経済史	4	3	300						経済学部提供科目
経営学原理	2	3	400						経営学部提供科目
経営組織論	2	3	400						経営学部提供科目
多国籍企業論	2	3	400						経営学部提供科目
現代金融論	2	3	-						経営学部提供科目
日本経営史	2	3	400						経営学部提供科目
<b>第7セメスター（4年次・前期）</b>									
民法法発展ゼミⅢ	2	4	400						
政策学研究発展ゼミⅣ	4	4	400						
国際研究発展ゼミⅣ	2	4	400						
<b>第8セメスター（4年次・後期）</b>									
民法法発展ゼミⅣ	2	4	400						
政策学研究発展ゼミⅤ	4	4	400						
国際研究発展ゼミⅤ	2	4	400						

- ※ 開講状況・配当セメスター等については、毎年度ごとに、時間割表・シラバス等で確認してください。
- ※ 名称を変更した科目および、同一名称で単位数を変更した科目、分割・合併した科目については、再度の履修は認められません。
- ※ 特別講義の卒業要件単位としての認定は40単位を上限とします。
- ※ 開講セメスターは、年度により変更される場合があります。

注1：英語系の科目の履修について、以下の点に注意してください。

・卒業要件単位としての制限

「上級英語R1、R2、S1、S2、G1、G2、W1、W2」、「コミュニケーション英語A～D」、「発展コミュニケーション英語」について、合計10単位まで学部専攻科目として修得することが可能です。

ただし、国際関係コース生および英語コミュニケーションコース生は、学部専攻科目として履修することはできません（2009年度より適用）。

・履修上の注意

「英語ⅢR1」と「上級英語R1」は、同内容の科目なので、選択外国語科目と学部専攻科目の両方で履修することはできません。（「英語ⅢR2、S1、S2、G1、G2、W1、W2」についても同様）。選択外国語科目と学部専攻科目のどちらで履修するかは、履修登録時に決めなければなりません。なお、履修登録後の変更は認められません。

注2：当該年生以上の学生で履修を希望する場合は、事前登録が必要ですのであらかじめ法学部教務課へ相談すること。

履修の心得

（法学部全般）  
教育課程

（学部共通コース）  
教育課程

（その他）  
教育課程

諸課程

学修生活の手引き

付

録

## <法学部>

### 2018年度開講セメスターおよび不開講科目について

法学部の開設科目については、『履修要項』に記載されている「法学部開設科目一覧」および「配当セメスター」のとおりですが、これに関わらず、毎年度、開講セメスターについては変更となることや、科目によっては不開講となることがあります。

については、2018年度開講科目の開講セメスターおよび不開講科目について、下記のとおりお知らせしますので、履修にあたってはご注意ください。

#### (1) 開講セメスターについて

『履修要項』「法学部開設科目一覧」および「配当セメスター」と異なるセメスターで開講する科目は以下のとおりです。

科目名	単位	2018年度 開講セメスター	履修要項との相違点
環境と法	2	6セメスター	5セメスター ⇒ 6セメスター
消費者法	2	5セメスター	6セメスター ⇒ 5セメスター
特別講義Ⅰ(担保物権法)	2	6セメスター	5セメスター ⇒ 6セメスター
不動産登記法	2	5セメスター	6セメスター ⇒ 5セメスター
商法Ⅱ	2	6セメスター	5セメスター ⇒ 6セメスター
商法Ⅲ	2	5セメスター	6セメスター ⇒ 5セメスター
商法Ⅳ	2	5セメスター	6セメスター ⇒ 5セメスター
法律事務実務ⅡB	2	5セメスター	6セメスター ⇒ 5セメスター
環境政策論Ⅰ	2	6セメスター	5セメスター ⇒ 6セメスター
地方自治論	2	4セメスター	3セメスター ⇒ 4セメスター
都市政策論	2	6セメスター	5セメスター ⇒ 6セメスター
アジア政治論	4	5セメスター	6セメスター ⇒ 5セメスター
東アジア研究A	2	3セメスター	4セメスター ⇒ 3セメスター
東アジア研究B	2	6セメスター	5セメスター ⇒ 6セメスター
国際研究発展ゼミⅠ	2	3セメスター	4セメスター ⇒ 3セメスター
コミュニケーション英語D	2	6セメスター	5セメスター ⇒ 6セメスター

財政学	4	6セメスター	5セメスター ⇒ 6セメスター
社会政策	4	3セメスター (通年)	4セメスター ⇒ 3セメスター
地域経済論	4	6セメスター	5セメスター ⇒ 6セメスター
経済史	4	6セメスター	5セメスター ⇒ 6セメスター
日本経済論	4	4セメスター	3セメスター ⇒ 4セメスター
日本経済史	4	4セメスター	3セメスター ⇒ 4セメスター
経営学原理	2	5セメスター	6セメスター ⇒ 5セメスター
経営組織論	2	5セメスター	6セメスター ⇒ 5セメスター
国際経営論	2	4セメスター	3セメスター ⇒ 4セメスター

(2) 不開講科目について

不開講科目は以下のとおりです。

なお、不開講科目は、時間割表には掲載されていません。

科目名	単 位
外国法Ⅱ	2
宗教法	2
行政管理論	2
外交史	2
法律文献講読 A	2
法律文献講読 B	2
政治文献講読 B	2
コミュニケーション英語 A	2
コミュニケーション英語 B	2
会計学原理	4